

厚生労働省及び農林水産省から提出された資料一覧

項目	具体的な内容	要請の趣旨	資料番号
1. BSE 関連施策全般 (厚生労働省、農林水産省)	国内措置見直し後の BSE 関連施策について、各々の具体的な達成目標値	今後、いつまでに、どの程度を目標として対策を進めようとするのか？	資料 3-3、31 頁
2. と畜・解体作業 (厚生労働省)	① と畜検査員がどの段階で関与するかを明確に示したフローチャート ② SRM の除去・焼却に関する管理状況調査の方法 例) 全てのと畜場を対象にするのか？ ランダムに抽出するのか？ と畜場の規模別にランダムに抽出するのか？ ③ と畜場における SRM 除去及び SRM 除去防止の効果に関して再度調査を行い、検証したデータ	① と畜・解体作業はと畜検査員によって適切にチェックされているのか？ ② SRM が適切に除去・焼却されていることの検証のための調査の具体的な方法は？ ③ と畜場における SRM 除去及び SRM 除去防止の現状は？	①資料 3-2、1 頁 ②参考資料 2、 1 頁、76 頁 ③資料 3-2、4 頁
3. 飼料 (農林水産省)	① 使用対象動物ごとに現在どのような飼料が使用されているのか、またそれらの検査体制、BSE 関連施策をまとめた表 ② 1996 年以前、及び 1996 年～2001 年までの反すう動物由来肉骨粉の牛、豚、鶏における使用状況 ③ 2001 年 10 月に牛肉骨粉の使用が禁止される以前に製造された飼料及び肉骨粉の流通在庫の推移に関する資料 ④ 化製工場における交差汚染状況に関する資料	① 飼料規制が遵守されていること検証するために原料からどのようにチェックされているのか？ ② 飼料規制の実施により反すう動物由来肉骨粉に由来する交差汚染を含むリスクの変動をどのように考えるか？ ③ 飼料の流通在庫から飼料規制が遵守されていることが確認できるか？ ④ 化製工場においてどの程度の交差汚染の可能性はあるか？	①資料 3-3、7 頁 ②資料 3-3、17 頁 ③資料 3-3、3 頁 ④資料 3-3、5 頁
4. 輸入飼料 (農林水産省)	① 肉骨粉等動物性たん白質の輸入状況(年度ごとの輸入国及び輸入量) ② 輸入配合飼料の主な成分 ③ 肉骨粉等動物性たん白質の検出方法と今後の検査体制	輸入飼料に対するチェックは？	①資料 3-3、18 頁 ②資料 3-3、27 頁 ③参考資料 3、28 頁 資料 3-3、31 頁
5. 肥料 (農林水産省)	動物用飼料への転用の可能性と肥料の規制状況について	肥料が飼料へ転用されるおそれは？	資料 3-3、33 頁
6. 調査研究 (厚生労働省、農林水産省)	今後の BSE 検査陽性牛に対する研究支援体制 例) 当該牛の輸送、採材に係る家畜伝染病予防法上特例措置の実施等	研究支援体制の検討は？	資料 3-3、38 頁 資料 3-2、2 頁